



特産品相互取扱協定 自治体紹介 ～茨城県龍ヶ崎市～

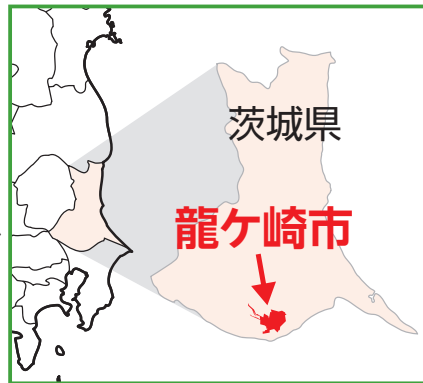
- 面積：78.59km²
- 人口：75,509人・35,714世帯（令和6年1月1日現在）
- 市の木：松
- 市の花：ききょう
- 市の鳥：白鳥

龍ヶ崎市は、茨城県の南部、東京の北東約45kmに位置し、南部は利根川と小貝川に挟まれた沖積平野で、豊かな水田地帯が広がり、西部には白鳥が集う牛久沼があり、自然豊かな環境を保っています。

特産品は、農薬や化学肥料を一切使用しない安全安心なコシヒカリや龍ヶ崎トマト、落花生、いちごなど多数あり、皇室御用達のクリスタルガラスといった製品もあります。中でも「龍ヶ崎コロッケ」は県民に郷土への誇りと愛着を再確認してもらうために実施された「いばらきセレクション125」に選ばれており、地域団体商標として登録もされています。

また、龍ヶ崎市を代表する伝統行事「撞舞（つくまい）」は、国選択・県指定無形民俗文化財となっており、市公式マスコットキャラクター「まいりゅう」のモチーフにもなっています。

龍ヶ崎市は、令和6年3月20日に市制施行70周年を迎え、「龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030」のもと市民にとって納得性が高く、住みよいく感じまちづくりを目指しています。



本市と特産品協定を締結している茨城県龍ヶ崎市について紹介します。

問合先 農林水産課



令和6年1月31日、龍ヶ崎市役所において萩原 勇龍ヶ崎市長（左）と特産品相互取扱協定を締結

龍ヶ崎市の特産品



市民公益活動団体紹介

市民のみなさんが積極的にボランティア活動やNPO活動に取り組むことができるよう、市に登録された市民公益活動団体の情報を掲載しています。

泉佐野地球交流協会(ICA)

NPO法人 泉佐野地球交流協会は、設立33年を迎え、この地域に住んでいる外国人に、日本人のボランティアが日本語を教える日本語教室を運営しています。

また、様々なイベントを企画、運営しており、外国人との交流が盛んです。その中の一つに「話茶カフェ」があります。ゲストの外国人に、自分の国の紹介や日本との違いなどを語っていただきます。様々なイベントを通して日本人と交流したい外国人と、外国人と交流したい日本人の架け橋になれるような活動をしています。

ぜひ、私たちといろいろな国の人と交流してみませんか？お問い合わせを、お待ちしております。

申込・問合先 火・土曜日 午前10時～午後5時にNPO法人 泉佐野地球交流協会(ICA) (TEL) 29-9741 Fax 429-9742
eメール: ica@ica.gr.jp

ホームページ



※市民公益活動団体については、市のホームページ (<https://www.city.izumisano.lg.jp/>) をご覧ください。